

# 特別支援学校改革事業

特別支援教育課

## 1 目的（目指すべき学校像）

- ・ 一人ひとりの子どもの可能性が最大限伸びる学校
- ・ 地域とつながり、共生社会をリードする学校

## 2 事業内容

### 可能性を伸ばす質の高い教育の提供

#### (1) 特別支援学校学習環境整備事業

- ・ 学習意欲や身体機能の向上等を図る教材等の学習環境の整備

#### (2) 外部専門家活用事業

- ・ 一流の芸術家やスポーツ選手を活用した授業や医療関係者等による職員研修の実施

#### (3) 遠隔教育推進事業

- ・ 重度重複障がい等により家庭等で学ぶ児童生徒が共に学び合える遠隔授業を推進

#### (4) 特別支援教育連携協議会

- ・ 第3次長野県特別支援教育推進計画における取組状況の評価等

#### (5) 子どもの豊かな育ちに向けたポジティブな行動支援の充実

- ・ 外部専門家による実践的な研修等を通じた、障がいのある児童生徒への行動支援の全県展開

### 共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育の推進

#### (6) 副学籍コーディネーター配置事業

- ・ 地域の小中学校（副学籍校）に通う同世代の友だちと共に学ぶ機会の拡大
- ・ 副学籍コーディネーターの配置（4名→5名）

#### (7) 就労支援総合推進事業

- ・ 特別支援学校技能検定の実施（清掃部門・喫茶部門・食品加工部門）
- ・ 就労コーディネーター（5名）の配置による職場実習先や就労先の開拓

#### (8) 多様性を包み込む学校づくり支援事業

- ・ LD等通級指導教室及びことばの教室の増設（156教室→174教室）

### 施設等の計画的・効果的な整備推進

#### (9) スクールバス等緊急整備事業

- ・ スクールバス運行基準に基づき、スクールバスを整備（49台→55台）
- ・ 応急的なニーズに対応するため、バス（大型ワゴン3台）をリースにて運用

#### 【別計上】

##### ○ 松本・若槻養護学校施設整備事業

- ・ 施設整備基本計画に基づく基本設計、実施設計及び地盤調査等

## 3 令和6年度予算額 1億5,844万2千円